

令和元年 6 月 14 日

各 位

会社名 株式会社土木管理総合試験所  
代表者名 代表取締役社長 下平 雄二  
(コード番号：6171 東証第一部)  
問合せ先 常務取締役管理部門長 掛川 明彦  
(TEL. 026-293-5677)

## 令和元年 12 月期第 2 四半期連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、令和元年 5 月 13 日に公表いたしました令和元年 12 月期第 2 四半期（平成 31 年 1 月 1 日～令和元年 6 月 30 日）の連結業績予想及び配当予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 業績予想の修正について

##### (1) 令和元年 12 月期第 2 四半期連結業績予想（平成 31 年 1 月 1 日～令和元年 6 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (令和元年 5 月 13 日発表)	百万円 2,777	百万円 142	百万円 152	百万円 92	円 銭 6.41
今回修正予想 (B)	2,980	250	260	166	11.52
増減額 (B-A)	203	108	108	74	—
増減率 (%)	7.3	76.1	71.1	80.4	—
(ご参考)前期実績 (平成 30 年 12 月期第 2 四半期)	2,801	236	237	151	11.07

※平成 30 年 12 月期末より連結決算に移行したため、前期実績は単体決算の数値を掲載していません。

##### (2) 令和元年 12 月期第 2 四半期連結業績予想の修正の理由

当社グループの全体の 9 割程度を占める試験総合サービス事業において、基幹業務である土質・地質調査試験業務が災害復旧関連や工事竣工検査へ向けた品質管理業務及び受注案件の大型化が進み全体の業績を牽引し、非破壊試験業務においては、橋梁・水道施設等の土木構造物劣化調査、トンネル点検調査・高速道路構造物調査等のインフラストック維持管理業務が好調を維持しており、売上高、営業利益、経常利益及び親会社株式に帰属する当期純利益ともに当初予想を上回る見通しとなったため、上記の通り令和元年 12 月期第 2 四半期連結業績予想を上方修正いたします。

#### 2. 配当予想の修正について

##### (1) 配当予想修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題と位置付け、安定した利益配当を継続して実施することを基本方針としております。

上記の基本方針に基づき、今回の業績予想の修正を踏まえ、当期の通期配当予想につきましては、前回予想と比べ50銭増配の1株あたり8円に修正いたします。

(2) 修正の内容

	年間配当金 (円)		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (令和元年5月13日発表)	3.75	3.75	7.50
今回修正予想	4.00	4.00	8.00
当期実績			
前期実績 (平成30年12月期)	3.75	3.75	7.50

※本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は、経営環境の変化等の様々な要因によって異なる場合があります。

以上